

臨床研究「当院における TOLAC (trial of labor after cesarean section) 検討」 について

筑波大学附属病院産婦人科では、標題の臨床研究を実施しております。本研究の概要は以下のとおりです。

- ① 研究の目的：近年、帝王切開率は上昇し続けています。帝王切開は、次回妊娠時の帝王切開癒痕部妊娠や、前置胎盤、癒着胎盤、子宮破裂などのリスクがあります。また、不妊症や不正出血、月経異常など、妊娠時以外にも症状を来すことが知られています。帝王切開率の上昇に最も影響を与えるのは反復帝王切開の増加ですが、既往帝王切開妊娠に対して経膈分娩を試みることを TOLAC といい、帝王切開率の減少に寄与することが期待されます。TOLAC が成功した場合は、手術合併症や血栓症のリスクの減少、入院期間の短縮や医療費の削減に寄与することが期待されます。一方で、TOLAC 不成功による最も危険な合併症は子宮破裂です。TOLAC 不成功時の周産期死亡率や新生児死亡率は有意に高いと言われており、適切な症例を選び、管理する必要があります。本研究は、TOLAC に最適な症例やその管理方針について明らかにしようとするものです。
- ② 研究対象者：当院で 2014 年 1 月～2024 年 6 月までに出産された既往帝王切開妊婦のうち、単胎頭位であり、既往帝王切開以外に子宮手術の既往がない患者。
- ③ 研究期間：倫理審査委員会承認後～2027 年 3 月 31 日まで
- ④ 研究の方法：診療情報（下記⑤参照）を誰の情報か直ちに判別できない状態にし、解析します。
- ⑤ 情報の項目：母体年齢、母体体格、合併症、妊娠・分娩歴、妊娠・分娩経過、分娩結果
- ⑥ 情報の第三者への提供について：ありません
- ⑦ 情報の管理について責任を有する者、研究責任者
所属：筑波大学医学医療系 臨床医学域 産科婦人科学
役職：教授 濱田 洋実
- ⑧ 本研究への参加を希望されない場合：妊婦さんや妊婦さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までご連絡下さい。なお、すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。
- ⑨ 問い合わせ連絡先
筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1
所属・担当者名：産婦人科 担当 西田 恵子
TEL：029-853-3073（産婦人科医局）平日 9-17 時
- ⑩ 情報の利用開始日：2024 年 9 月 1 日